

施策12 多文化共生をすすめます

まちの姿
3

区民の約1割が外国人である中区において、すべての区民が互いの文化や考え方を認め合い、同じ中区民として安心・安全に暮らせる多文化共生のまちづくりをすすめます。

指標	現状 (平成30年度)	目標値 (令和5年度)
多文化共生推進関連事業の参加者数	250人	350人

◆施策を推進する事業

多文化共生関連事業 ・多文化共生を推進するための講演会などの実施		将ビ 予算 新規	地域力推進室
取組内容 (令和2年度)	- 区役所内に外国人総合受付（コンシェルジュ）を設置し、外国人住民への窓口案内、通訳体制の強化及びニーズ調査を行います。 - 外国籍児童の不就学実態把握等モデル事業を実施し、外国籍児童の不就学実態の把握・支援を行います。 - 多文化共生推進プラザ（仮称）の設置に向け、NPO等支援団体の状況調査を実施します。 - 多文化共生推進講演会を開催します。 - 中区多文化共生推進交流ワークショップを開催します。 目標：多文化共生推進に関する事業への参加者数 350人		
実績 (令和元年度)	多文化共生推進に関する事業への参加者 250人		

多様な外国人向け広報 ・パンフレットや区ウェブサイトなどの多言語化による情報提供		将ビ 予算	地域力推進室
取組内容 (令和2年度)	- 中区に関する防災情報やごみの出し方などの外国人区民の生活に必要な情報、中区の歴史・文化や見どころ等を紹介する多言語パンフレット（英語・中国語・フィリピン語・ハングル・ベトナム語・ネパール語・やさしい日本語）を配布します。 - 転入時に中区での生活に役立つ情報一覧を多言語で配布します。 - 多言語情報コーナーにて、中区の生活情報やイベントなど外国人に対する情報提供をすすめます。 - 安心・安全・快適なまちづくりフェスタに多文化共生推進ブースを出展します。 目標：多文化共生推進に関する事業への参加者数 目標350人（再掲）		
実績 (令和元年度)	多文化共生推進に関する事業への参加者 250人		

多様な外国人向け広報 ・パンフレットや区ウェブサイトなどの多言語化 による情報提供 将ビ	市民課
取組内容 (令和2年度)	・窓口「名古屋転入ウェルカムキット」（多言語で対応した外国人向けの名古屋市の暮らしに役立つ情報を1つにまとめたもの）を設置し、配布します。 ・「窓口混雑予想情報と引越しするときの手続き」を簡潔にまとめたものを多言語に翻訳し、留学生が集まる機関に配布するとともに、区ウェブサイトでお知らせします。
実績 (令和元年度)	・「名古屋転入ウェルカムキット」を8言語で実施 ・「窓口混雑予想情報と引越しするときの手続き」を6言語で実施

施策13

歴史・文化に根ざした魅力向上をはかるとともに、市民による魅力発信を促進します

中区は歴史や文化の魅力があふれるまちであり、さまざまな見どころが点在しています。区民の皆さま一人ひとりが中区の歴史・文化をより身近に感じられるような機会や情報を提供し、中区の魅力を広く発信します。

指標	現状 (平成30年度)	目標値 (令和5年度)
中区の成り立ち・歴史・文化をいまに伝える事業の参加者数	194人	200人

◆施策を推進する事業

中区の成り立ち・歴史・文化をいまに伝える事業		地域力推進室
取組内容 (令和2年度)	・中区の成り立ち・歴史・文化に関する講演会、歩こう会を実施します。また、おからねこの伝承なども紹介します。 目標：講演会等の参加者数 200人 ・スマートフォン用アプリケーション「なごや歴史探検」や中区今昔まちめぐり、中区史跡散策路、歴史の十字路まちしるべ等のまちあるきマップを通して、歴史・文化資産を紹介します。	
実績 (令和元年度)	講演会等の参加者数 130人	

なごやかウォークによる魅力発信		地域力推進室
取組内容 (令和2年度)	区民の皆さま一人ひとりが中区の歴史・文化をより身近に感じられるような機会や情報を提供し、中区の魅力を広く発信します。 5月17日(日)開催予定であった「なごやかウォーク」については新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。	
実績 (令和元年度)	参加者数 161人	